

展示作品

- 『絵本』写真・谷川俊太郎 約場書房 1956 (2010復刊 溇標)
- 『まるのおうさま』絵・粟津潔 福音館書店 1971
- 『こつぶ』写真・今村昌昭 福音館書店 1972
- 『びよびよ』絵・堀内誠一 ひかりのくに 1972 (2009復刊 くもん出版)
- 『ことばあそびうた』絵・瀬川康男 福音館書店 1973
- 『とき』絵・太田大八 福音館書店 1973
- 『もこもこもこ』絵・元永定正 文研出版 1977
- 『えをかく』絵・長新太 新進 1973 (1979復刊 講談社)
- 『せんそうごっこ』絵・三輪滋 ばるん舎 1982 (2015復刊 いそっぶ社)
- 『なおみ』写真・沢渡朔 福音館書店 1982
- 『うつくしい!』写真・塚原琢哉 日本ブリタニカ 1983
- 『ままです すきです すてきです』絵・タイガー立石 福音館書店 1986
- 『おならうた』絵・飯野和好 絵本館 2006
- 『かないくん』絵・松本大洋 ほぼ日 2014
- 『これはすいはいせん』絵・tupera tupera 金の星社 2016
- 『へいわとせんそう』絵・Noritake ブロンズ新社 2019
- 『オサム』絵・あべ弘士 童話屋 2021
- 『ぼく』絵・合田里美 岩崎書店 2022
- 『ここはおうち』絵・junaida ブルーシープ 2023

和田誠との絵本あれこれ



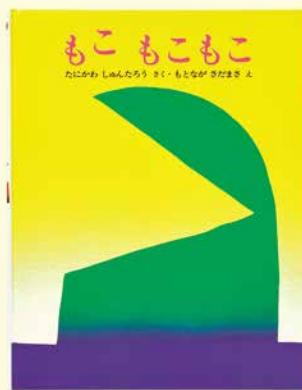
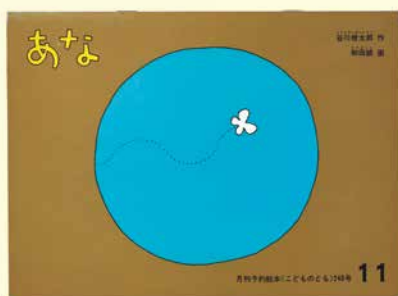
絵本★百貨展

谷川俊太郎

詩人の谷川俊太郎は1960年代から現在まで、さまざまな絵描きや写真家と200冊にも及ぶ絵本を作ってきました。ことばあそび、世界のありようを認識する手がかり、ナンセンスの楽しみ。そして生きることの面白さや大変さ、尊さ、死や戦争までをテーマに、今日も絵と言葉による表現に挑んでいます。

バラエティ豊かな絵本に共通するのは、読み手に対する谷川俊太郎の希望の眼差しです。展覧会は約20冊の絵本を取り上げ、多彩なクリエイターとともに、絵本の原画、絵や言葉が動き出す映像、朗読や音、巨大な絵巻や書き下ろしのインスタレーション作品などを展示します。絵本の世界から飛び出した、子どもから大人まで誰もが楽しめるおもしろい展覧会です。

△キュレーション：林綾野 □アートディレクション：有山達也 ○空間構成：手塚貴晴
 ★参加クリエイター：新井風倫、岡本香音、柿木原政広、神田京子（講談師）、坂井治、田附勝、張替那麻、minna



★観覧料(税込)

一般 1,000円、中学生以下 無料

- 各種障がい者手帳等提示者及び付添人1名 無料
- 各種割引料金 800円
- 20名以上の団体(1名あたり) / 清須市立図書館貸出利用カード提示者
- 相互割引
- 刈谷市美術館「和田誠展」入場券提示者(半券可・1枚につき1名1回限り)
- 割引の併用はできません

●主催：清須市はるひ美術館

■企画協力：ブルーシープ

清須市はるひ美術館はTRC・名古屋三越グループ共同事業体が管理・運営しています。

◎◎◎ 夢広場はるひ

清須市はるひ美術館

〒452-0961 愛知県清須市春日夢の森1

Tel : 052-401-3881

<http://www.museum-kiyosu.jp>

- [電車]・JR東海道本線「清洲駅」下車 徒歩約20分
または「きよすあしがるバス」をご利用ください
- ・JR東海道本線「稲沢駅」下車 タクシーで約10分
- ・名鉄本線「新清洲駅」下車 タクシーで約10分

- [車]・名二環 清洲東ICより約5分
- ・名神高速道路 一宮ICより約20分
- ・名古屋高速道路 一宮からは春日出口より約5分 / 名古屋からは清須出口より約5分
- ※無料駐車場をご利用ください(104台)

